

⚠ 注意

- ・内部電子部品の破損を防ぐ為、電源を切り電源ケーブルをコンセントから外し、20秒以上経ってから作業を行って下さい。
 - ・ケースの角や内部の尖った所等で怪我をしないよう、必ず防護手袋を着用し、注意して作業を行って下さい。
 - ・電源を切った直後はパソコン内部に高温になっているパーツがある為、十分冷めてから作業を行って下さい。
 - ・内部電子部品の破損を防ぐ為、ケースなどの金属部分に手を触れて、静電気を逃がしてから作業を行って下さい。
 - ・金属の接点部分には触れないようにして下さい。皮脂などが付着する事により、接触不良の原因になります。
- 作業中は電子部品の破損しないよう、注意して作業を行って下さい。どんな小さな部品でも破損すると動作しません。

必要工具: プラスドライバー

Maelstrom フルタワーケースのカバーの開け方

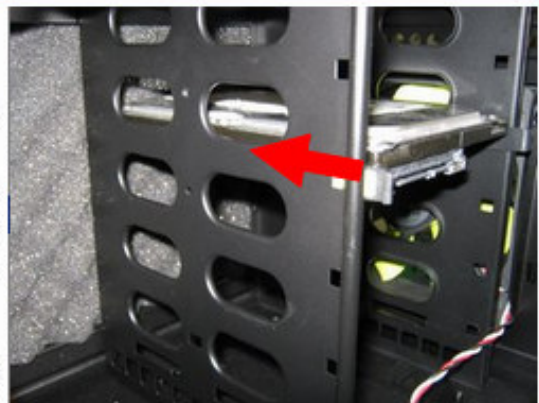
1. 「Prime パソコン」を背面から見て、向かって右側にあるネジを2本外します。
2. 「Prime パソコン」を背面から見て、向かって右側にあるパネルを背面側へ1～2cmスライドさせます。
3. スライドさせたパネルを外側に外します。



Maelstrom フルタワーケースのハードディスクの増設・交換方法

● 増設ハードディスクをシャドウベイに固定します

- ① 増設ハードディスクを挿し込みます。
 - ・空いている3.5インチシャドウベイにハードディスクのラベル面を上向きにして挿し込みます。
 - ・ご購入時の構成によりビデオカードや拡張カード、内部のケーブル等が干渉して作業ができない場合があります。その際はカード類や内部のケーブルを外してから作業してください。
 - ・固定が完了したら3ページ「ハードディスクを接続する」を参照し、シリアルATAケーブルと電源ケーブルを接続してください。



ハードディスク交換時の注意点



赤枠部分に、レールストレージボックスが取り付けられています。
※フロントパネル裏側の爪をつまみ、パネルを外すと、ボックスを取り外せます。



防振レールセット

ハードディスク用(長いレール)
光学ドライブ用(短いレール)
※2本1セットで使用します

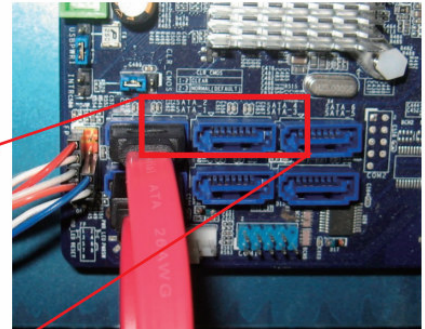
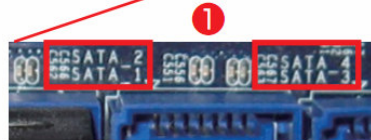


取付の際には、ドライブ側面のネジ穴に、レールの突起をあわせ、上記のように、ハードディスクのコネクタ側に、レールの持ち手部分を向け、取り付けを行います。

ハードディスクを接続する

● ケーブルを接続する

- ① マザーボードに新しいS-ATAケーブルを接続する。S-ATAケーブルをマザーボードのS-ATAのコネクタに接続します。コネクタには印刷番号が割り振られていますので数字の若い空きコネクタに接続します。



- ② ハードディスクのコネクタにS-ATAケーブル・電源ケーブルを接続します。



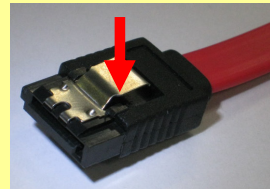
● Windowsでのハードディスク設定

ハードディスク接続後にWindowsにてハードディスクの設定を行ないます。

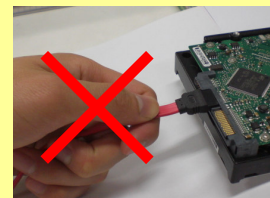
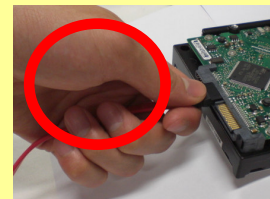
HDDのフォーマットについては、下記FAQをご参照下さい。
FAQNo.167773 Windowsパソコンの新規HDDの導入について
<http://faq2.dospaara.co.jp/EokpControl?&tid=724730&event=FE0006>

交換作業時の注意

- ラッチ付きシリアルATAケーブルの注意
ラッチを押し必ず爪を外しながら、ケーブルを抜いてください。
※そのまま抜くとコネクタの破損の可能性があります。



- シリアルATAケーブルの抜き差し時の注意
抜き差しをする際は、コネクタを掴み抜き差しを行ないます。
※ケーブルを引っ張って抜くと破損の原因になります。



- ハードディスク取扱時の注意
ハードディスクの底面は、基盤が露出しています。
誤って素手で触らないようにしましょう。

